

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成19年2月22日(2007.2.22)

【公開番号】特開2006-23755(P2006-23755A)
 【公開日】平成18年1月26日(2006.1.26)
 【年通号数】公開・登録公報2006-004
 【出願番号】特願2005-201622(P2005-201622)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 15/08 (2006.01)

B 6 5 D 30/16 (2006.01)

B 6 5 D 33/38 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/08 1 1 2

B 6 5 D 30/16 B

B 6 5 D 30/16 K

B 6 5 D 33/38

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月28日(2006.12.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像形成に用いる粉体を収納する変形可能な袋体と、
 収納した粉体の排出をするための粉体排出口を備えた口金部とを有し、
 吸い込み型の粉体ポンプと連通するノズルが前記粉体排出口に挿入されて、該粉体ポン
 プの吸い込み作用によって現像装置への前記排出がされる粉体収納容器において、
 前記袋体は前記粉体排出口に向かう程、先細りになる形状に形成されており、
 該先細りになる形状の部分は前記口金部の舟形に形成された部分に固定され、
 更に、前記先細りになる形状を下方へ向けて立てた状態で、前記袋体の粉体が落ちにく
 くなる姿勢となるのを防止する姿勢保持手段を有し、
 該姿勢保持手段は前記舟形の幅方向への倒れを防止するように前記袋体の側面に設けら
 れた支え部材である

ことを特徴とする粉体収納容器。

【請求項2】

前記支え部材は板状の部材であることを特徴とする請求項1に記載の粉体収納容器。

【請求項3】

請求項1又は2に記載の粉体収納容器を搭載し、かつ前記粉体ポンプと、前記ノズルと
 を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】粉体収納容器および画像形成装置

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、粉体収納容器および画像形成装置、特に、電子写真方式の画像形成装置において使用する着色剤としての粉体トナーを収納する容器、および該装置を用いる画像形成装置に関するものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、上記した事情に鑑み、フレキシブルであって立てて使用されても倒れにくい粉体収納容器およびその容器を使用した画像形成装置を提供することを目的としている。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記の目的を達成するため、本発明は、画像形成に用いる粉体を収納する変形可能な袋体と、収納した粉体の排出をするための粉体排出口を備えた口金部とを有し、吸い込み型の粉体ポンプと連通するノズルが前記粉体排出口に挿入されて、該粉体ポンプの吸い込み作用によって現像装置への前記排出がされる粉体収納容器において、前記袋体は前記粉体排出口に向かう程、先細りになる形状に形成されており、該先細りになる形状の部分は前記口金部の舟形に形成された部分に固定され、更に、前記先細りになる形状を下方へ向けて立てた状態で、前記袋体の粉体が落ちにくくなる姿勢となるのを防止する姿勢保持手段を有し、該姿勢保持手段は前記舟形の幅方向への倒れを防止するように前記袋体の側面に設けられた支え部材であることを特徴とする粉体収納容器を提案する。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

なお、本発明は、前記支え部材は板状の部材であると、効果的である。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 1
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 0】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 2
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 3
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 4
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 3】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 5
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 4】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 6
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【 0 0 1 6】

また、上記の目的を達成するため、本発明は、請求項 1 又は 2 に記載の粉体収納容器を搭載し、かつ前記粉体ポンプと、前記ノズルとを備えたことを特徴とする画像形成装置を提案する。

【手続補正 1 5】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 7
【補正方法】 削除
【補正の内容】